

2023-2024 年度
国際ロータリーのテーマ
世界に希望を生み出そう
RI 会長
ゴードン R. マッキナリー

第 2510 地区第 4 グループ・DISTRICT2510
Rotary Club of Sapporo-Morning



札幌 モーニングロータリークラブ

2023-2024 年度
札幌モーニング RC テーマ
「喜・Do・愛・楽」
会長 内田 芳史

例会場/メルキュール札幌 TEL011(513)1100

TEL011(242)3360 FAX011(219)1308
E-mail info@sapporo-morning-rc.org

2024 年 6 月 5 日

第 1610 回例会

本日のプログラム

「クラブ協議会：活動報告・新旧引継ぎ」

「ロータリーの友」を読みましよう 6 月号

雑誌委員会 谷脇明宏 副委員長

<6 月 5 日~6 月 25 日>

会員誕生日 大泉 清さん (6 月 13 日) 川田真範さん (6 月 21 日) 阿部竜司さん (6 月 23 日)

結婚記念日 小川正人さん・理佐子夫人 (6 月 9 日)

入会記念日 菊地啓介さん (2020 年 6 月 17 日) 鄭 子龍さん (2012 年 6 月 20 日)

藤森敏昭さん (1988 年 6 月 23 日)

本日の音楽 クラブソング「さわやかな朝に (春)」

第 1609 回例会 (5 月 29 日)

プログラム 「家庭集会報告」各班リポーターの皆さん

司 会 小川正人幹事

例会日	会員数	出席数	欠席数	規定除外	M.U	出席率
5 月 29 日	38	21	8	1	9	78.95%

《回覧》・カミネッコン植樹支援活動&原始の森創りプロジェクト日程。 ・交換留学生ヘレンへ記念の色紙を贈りますので、寄せ書きされていない方はご記入お願いいたします。 《配布》・当クラブ創立 36 周年記念祝賀会&ヘレン送別会のご案内。 《その他報告》・緑の羽根募金 11,000 円は 5/22 に送金いたしました。皆様のご協力ありがとうございました。 ・6/1 (土) カミネッコン活動にご参加の皆様、よろしくお願い致します。 《会務報告》 ・次週 6/5 (水) は「クラブ協議会：クラブ活動報告・新旧引継ぎ」です。また例会後に 6 月理事会を開催いたしますので、理事・役員の皆様、ご出席よろしくお願いいたします。

ニコニコボックス (敬称略・順不同) 目標額 1,000,000 円 小計 13,000 円 今期合計 997,000 円

■佐藤元治：大崎さん、家庭集会報告よろしくお願い致します。 ■露木 茂：おはようございます。寒いですね。 ■大西正啓：お休みが続きますみませんでした。初の新会場です。 ■酒井博幸：財団ご協力ありがとうございました。 ■伊東祐一：おはようございます！ (5 名)

R 財 団 (敬称略・順不同) 目標額 783,000 円 (\$150×36 名×145 円) 小計 24,000 円 今期合計 741,000 円

■藤森敏昭 ■井野 智 ■大西正啓 ■露木 茂 ■佐藤元治 ■紫藤正行 ■阿部竜司 ■酒井博幸 ■廣田勝利 (9 名)

米山奨学会 (敬称略・順不同) 目標額 576,000 円 (@12,000×36 名+普通寄付) 小計 8,000 円 今期合計 593,000 円

(クラブ負担 普通寄付上期@2000×36=72000 円、下期@2000×38=76,000 円含む) 達成! \(\circ\)/

■佐藤元治 ■井野 智 ■大西正啓 ■紫藤正行 (4 名)

ポリオ BOX (敬称略・順不同) 目標額 156,600 円 (\$30×36 名×145 円) 小計 7,000 円 今期合計 146,000 円

■大泉 清 ■大西正啓 ■露木 茂 ■阿部竜司 (4 名)

＝第 2 回家庭集会報告＝

テーマ「札幌モーニングロータリークラブの未来を思い、どのようなクラブにしたいか」

第 1 班 5 月 20 日(月)18:30～ 発酵ヤード

出席者(敬称略) ●班長：大西、リポーター：廣田、菊地、露木、川田、宮部、内田会長 (7 名)



当日はオブザーバーとして内田会長の参加を含めて 7 名でスタートしました。MR の未来を思い、過去のロータリー活動において良かった点を挙げてから、議論に入りました。他クラブとの合同例会・勉強会などを通して再度 MR は明るく風通しの良いクラブであると全員で認識しました。また、違う観点からみると最近では会員の子息が増えてきているので、子供をカミネッコンなどの奉仕活動に巻き込むことで「子供の社交性」を育み、社会貢献の出来る人を育成する土台となるのが、MR となれば明

るい未来になると全員で共有しました。さらに別の話題としては、他のクラブを鑑みて、パワーがある女性会員がいると会員増強に結び付きやすいのではないかと意見がありました。

第2班 5月13日(月)19:00～ ふじ蔵

出席者(敬称略) ●班長:若松、リポーター:阿部、天内、小川、大泉、山賀、吉田 (7名)



第2班は、令和6年5月13日(月)19時00分から、中央区南6条西6丁目にある「ふじ蔵」にて、リポーター若松さん、吉田さん、山賀さん、大泉さん、小川さん、天内さん、私阿部の7名にて開催いたしました。

未来のクラブの在り方について、皆さんから様々に意見が出まして、あっという間に時間が過ぎました。全てをご紹介しきることはできませんが、特にご紹介しておきたいものとして、カミネッコンやインターアクトといった長期的に継続している看板活動についても、聖域化せず、「クラブの未来のために本当に続けていくべきなのか」ということをきちんと考えるべきではないかといった大胆な意見がありました。例年やっていることだから惰性で続けるというのでは進化がないので、奉仕活動についても、数年に1回検証することを習慣化するなど、定期的に活動の見直しを行うことが重要ではないかといった意見もあり、非常に真剣で有意義な意見交換の場となりました。



第3班 5月22日(水)19:00～ おたる亭本店

出席者(敬称略) ●班長:鄭、リポーター:大崎、佐藤、井野、内田会長 (5名)



第3班の家庭集会は、すすきの「おたる亭本店」で開催された。参加者は、内田会長のほか、井野、佐藤、ジョン、大崎の5名であった(敬称略)。冒頭に大崎からGWのコーカサス旅行の報告を行い、場の空気をあたためた後にテーマに関する協議を行った。出された意見の大勢は、今後も若手も馴染みやすい雰囲気継続し、今のバランスを崩さないようにしていきたいという意見であった。また、カミネッコン事業の継続性のために、責任者のバトンタッチの検討が必要であり、今後は関係役職の責任の明確化と組織化を進めていく必要があるという意見が出され、この点に関する議論も行った。総じて熱い意見交換がされ、非常に有益な家庭集会となった。

第4班 5月20日(月)19:00～ Mr. Shake(ミスター・シェーク)

出席者(敬称略) ●班長:芳賀、リポーター:酒井(誠)、伊東、齋藤(正)、武田、藤森、(6名)



【会員数】

●70名いた時も今と変わらないクラブの雰囲気があった。

【例会】

●佐藤会員の東家寿楽で行っている芸者さんと呼んでのイベントを行いたい。(伝統芸能を守るとゆう口実で京都までいかずとも楽しめるから)／●ワイン例会

【同好会活動】

●同好会活動の活性化(毎月開催だと嫁が怒る)／●グルメ同好会等

【奉仕活動】

●カミネッコンは次の世代を考えて活動している。これはつまり未来ビジョン。もっと外部の人達を巻き込んで行うことで更に良い活動に。／●グローバルな人材育成に貢献する活動をしたい。／●交換留学生を受け入れられる体制を作る。●グローバルなつながりを大切に。／●英語を話したい。英語が話せないのがくやしい。／●働き手が無くなっている現状から、海外の人材を活用。／●人材不足を解決できるような活動をし、グローバル都市札幌に貢献できるクラブにしたい。

【未来のクラブ像(現状のクラブ)】

●メンバー間のつながり。(どんな活動をしてどんな関係を築けたかが大切)／●理論武装より、明るく楽しく。／●個人として活動するのではなく、皆で活動することが良い。／●今のクラブが良いのはみんなが参加しているから。／●皆が良いことしたいという思いを持っている。(ラジオ体操も良いこと)／●自主性を尊重する。／●会員がクラブを好きになれるクラブ。／●クラブを好きだからこそ皆が集い参加する。

【未来ビジョン】

●今のクラブのままがいい(今を維持したい)



